

テレコム99特集号によせて

Introduction; Special issue on TELECOM99



専務取締役

榊 靖 夫

Yasuo Sakaki

昨年10月10日から17日までの8日間、スイス・ジュネーブのPALEXPOでテレコム99(世界電気通信総合展示会99)が開催されました。テレコムは、国際連合の専門機関として活動しているITU(International Telecommunication Union, 国際電気通信連合)が4年ごとに開催する展示会です。同時に、各国政府機関の代表者ならびに通信関連の主要企業の代表者によって、ITUの活動目的である1)資源配分, 2)技術標準, 3)開発途上国の開発推進および援助の3項目に関して、それぞれの立場からの議論が展開されます。

第8回目である今回は、インタラクティブ99との共催であり、“Join the world”のメインテーマの下に、137カ国が参加し登録入場者数は約17万6千人に上りました。[出典:ITUホームページ, URL: <http://www.itu.int/>]

当社は、今回の出展の場をネットワーク・ソリューションへの取り組み姿勢と商品群をお客様に紹介する好機として捕らえ、“Oki, Network Solutions for a Global Society”を企業ビジョンとして掲げ、これに参加いたしました。

ITUによるこれまでのテレコムのテーマから通信の動向を捕らえますと、**【テレコム87】世界を一つに結ぶ電気通信サービス**

(キーワード: 国際通信)

【テレコム91】情報と通信の融合の幕開け

(キーワード: B-ISDN)

【テレコム95】携帯電話の盛況とインターネットの開花

(キーワード: インターネット)

【テレコム99】情報と通信の融合の本格化

(キーワード: モバイルとインターネットの融合, ネットワーク・ソリューション)

となろうかと考えます。特に、前回のテレコム95ではコンピュータ市場の代表としてインテルのグロブ氏が、今回のテレコム99ではマイクロソフトのゲイツ氏が今後の通信市場に対する取り組み指針などについて講演を

行い、通信と情報との融合の気運を高めています。

通信と情報との融合は、モバイル通信の刺激を受けてさらに進み、通信網上で各種サービスの利用が本格化し、世界中がまさにネットワーク社会に突入することが予想されます。

テレコム99でのインタラクティブ・セッションの基調講演では、当社社長・篠塚勝正が通信網の上で今後展開される新サービスへの取り組み・考え方を示し、ネットワーク・ソリューションをお客様に提供して行く姿勢を示しました。展示ブースでは、4つの各展示コーナーで高品質システムを展示し、その中で新サービスの一例を提示することにより、ご来場いただいた多くのお客様から高い評価をいただきました。

本特集では、テレコム99という世界の通信業界の競争展示会に出展しました当社のシステムを中心に、当社のネットワーク・ソリューションへの取り組みをご紹介します。

当社では、テレコム99の会期中にお寄せいただきました様々なご意見を今後の商品開発・ビジネス展開に活かし、時流にあった商品をタイムリーに創出してまいりたいと存じます。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



テレコム99・フォーラムにおいてMobile Interactive Services: Risks and Solutionsの講演を行う、当社社長・篠塚勝正
講演内容の詳細は3ページ
講演概要は9ページに紹介



ジュネーブ市街の広告